



*** 予算承認・役員改選——総会 ***

4月25日、平成22年度の総会が開かれました。

昨年度の事業報告ならびに決算報告に引き続き、今年度の事業計画と予算が提案され、審議の結果、原案通り承認され、また任期満了にともなう役員の変更が行われ、平成22年度のスタートをきることとなりました。

本年度の事業計画で目につくものとしては、

日本語教室では、ここしばらく行ってきたスタッフの増員を目的とした「ボランティア養成講座」を一時休止して、現スタッフの教え方の技能をさらに向上させる事に重点をおいた取組みを計画し、外国語講座部では、英語・韓国語にくわえて中国語講座を下期から新設しようと、友好交流部では、停滞していたフレンドシップサロンの復活を、イベント部では、外国人をも対象としたパソコン教室の試みを、又、総務部では、ホームページの充実として、日本語版、英語版にくわえて中国語版、韓国語版の導入を、等々があげられます。

これらの事業を行うにあたっての予算総額は、350万円が計上されています。（総務部 東原 聖二）



*** 新体制 決まる ***

4月25日の総会で役員の変更が行われ、又、各部会の人事も決まり、次のように平成22年度の新体制がととのいました。

役員	部会	部長	副部長
会長 松村 芳郎	総務部	東原 聖二	大川 直樹
副会長 酒井 幸子、根本 正宣	イベント部	桑原 時夫	
事務局長 東原 聖二	外国語講座部	長原 紀子	西河 幸子、小澤 三千代
会計 岩澤 律子、下川原 澄子	日本語学習部	下川原 澄子	鎌田 文彦、根本 正宣
書記 渋井 猛、村田 三枝			木村 洋子
監事 高木 次雄、吉田 隆夫	友好交流部	森本 耕司	持田 ソムシー

*** 平成22年度 スタートに当って ***

会長 松村 芳郎

目に眩しかった新緑が、次第に濃さを増し、気付いたらもう初夏、逞しい緑が見られる様になっています。皆様には、日頃から当協会の国際交流事業に、ご理解ご協力を頂いておりますこと、有難く厚く御礼申し上げます。

国際交流活動は、特別な意識や知識が必要なものではありません。お住まいの地域、ご近所にも外国から来て暮らしている方々が居られますので、「きっかけ」さえ掴めれば、互いに話すことでプチ国際交流が始まります。

私共は本年度も協会の各種事業を通して、その「きっかけ」を提供し、交流を楽しんで頂くことを目指しております。また、交流にあたって気軽に話せればと、外国人には日本語を、日本人には英語と韓国語の講座を用意してありますが、これに加えて、秋には中国語入門講座の新規開講を計画しております。

毎年実行している国際交流フェスタをはじめ、外国の方々や文化に触れ合える企画を、より充実した形を目指して準備を進めます。

さて、野田市に住所を登録している外国人は現在 1800名強で 10 年前に比べ、約 1000 名増加しています。外



国人比率は、一般に1%と言われていますが、野田では日本人の減少も一因で、この比率も増加傾向にあるのです。

また、日本語教室に新規入会する方々の事情を聴取すると、比較的若い層の人達が技術を学びに、或いは働きに来ている事が判ります。この方々は自国での選抜に合格して来日している例が多く、意欲を持って仕事に生活に努力しています。これは少子化が進み、労働力が減少している日本の現状を考慮しての「外国人市民との共生」時代に適応可能で、共に歩める人材が増えてきていることの一例かと思われま。共生とは「外国人も同じ地域の住民である」との基本視点から、地域構成員として対等で良好な関係を築き、互いに助け合いながら多文化共生社会を形成しよう、との考え方で、県の国際政策企画アクションプランにも含まれています。当協会としてもこの考え方を念頭に、今期も充実した活動を展開して参りますので、交流への一層のご参加、ご協力をお願い申し上げます。

平成22年度 事業予定表

部		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
共通	総会 理事会 運営委員会 東葛国際交流連絡協議会 国際交流フェスティバル	4/25 4/7, 4/11	毎月第2金曜日 5/19				9/15	10/17		12/15				12回/年 3回/年
総務部	機関紙 ファンファール発行 ミニ通信 発行 ホームページ 写真展 入管手続き無料相談会		○ ○ 適宜更新 5/29	○ ○ 6/19		○		○	11/20ふれあいハートまつり	○ ○		○		3回/年 6回/年
イベント部	バスハイク Myゆかた作り講座 タイ踊り教室 夏まつり羅り七夕 キムチ漬り教室 もちつき大会 外国料理教室 パソコン教室			6/13(日)	7/10(土)	6/5から毎土7/31まで全9回 8/7(土)			11/13, 14(土、日) 11/中旬	12/19(日)		○		2時間/回
外国語講座部	韓国語 " " 英会話 " " 中国語			入門コース(毎木) 会話Ⅰコース(毎木) 中級Ⅰコース(毎水) 英会話中級Ⅰ(毎火) 英会話初級Ⅰ(毎木) 英会話初級Ⅱ(毎木)						初級コース(毎木) 会話Ⅱコース(毎木) 中級Ⅱコース(毎水) 英会話中級Ⅱ(毎火) 英会話初級Ⅱ(毎木) 英会話初級Ⅲ(毎木)				90分/回 90分/回 90分/回 90分/回 90分/回 90分/回
日本語学習部	日本語教室 日本語教室 スタッフレベルアップ講座 東葛地区日本語教室 ボランティアネットワーク会議				日曜コース 月曜コース 6/5(土)									90分/回 90分/回 企画中
友好交流部	ホームステイ受入 小中学校国際理解教育 異文化交流サロン 人権講座支援					8/7, 8		10/中旬 山崎小	11/12 南部小			2/初旬 川間小		

総務部

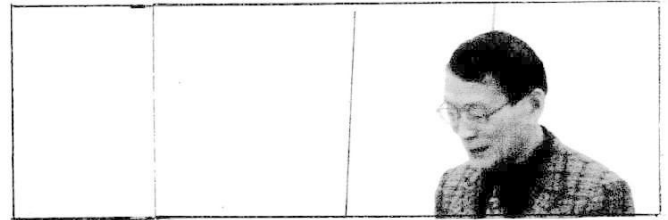
総務部長 東原 聖二

総務部の仕事は次のような広報活動が主体です。

- ① 機関紙「ファンファーレ」の発行（年3回）
- ② 会員向け「ミニ通信」の発行（年6回）
- ③ ホームページの更新（常時）
- ④ 協会の紹介用写真展（他団体主催行事に出展）

今年は、ホームページの充実にし少し力を入れようと思っています。

まずは、今までの日本語版・英語版にくわえて、新しく中国語版と韓国語版をのせること、



次いで、各部の今後の行事予定がもう少し適確にわかるようなページを作りあげること、などを計画しています。

ホームページについての御意見、御希望等がありましたらお寄せください。

イベント部

イベント部長 桑原 時夫

昨年度の外国料理教室(キムチ作り)は例年以上に大好評を博し、それをきっかけに参加者がイベント部に新規加入していただくことができました。協会内の加入者も含めると、5名の部員が増え、イベント部は幸先の良いスタートを切ることができました。今年も、イベント部の各種行事を通して、積極的に入部を呼びかけて行きたいと考えています。

今年度は「パソコン講座」を新規イベントに加えることになりました。国際交流協会の講座ですから、当然、市民だけではなく外国出身者にも参加をしていただきたいです。パソコンに興味を持ちながら、いままで触れる機会の無かった方に是非、参加をしていただき、意外と簡単にパソコンが扱えることを知り、その楽しさを味わってほしいです。講師は、イベントの部員です。ので、かゆい所に手が届くような手作りの講座内容



を計画し、参加してよかったと感じられるように盛り上げていきたいと思っています。また、普段パソコンについて困っているような具体的な悩みが解決できるような場も設定して、講座参加者の意欲が持続するよう図りたいです。

その他各種イベントについても、協会の皆様方が自由に参加することができますので、ご活用の上、国際交流活動を満喫していただきたいと考えます。

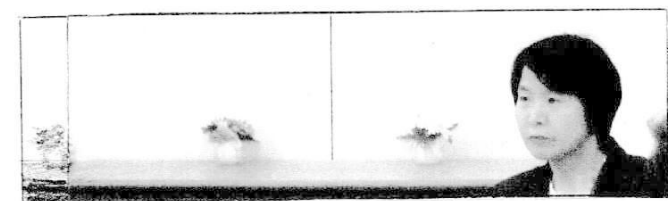
イベント部の活動がますます発展していくことができますよう、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

外国語講座部

外国語講座部長 長原 紀子

私たち外国語講座部では、国際交流に欠かせない英語と、日本に一番近い外国の言葉、韓国語の授業を行っています。そしてはや6年目です。昨年度末には韓国語の生徒さんが日ごろの勉強の成果を発揮して、寸劇を披露しました。劇は皆さんになじみのある「桃太郎」と「白雪姫」で脚本を韓国語で書き、すべて皆さんが協力して作り上げたのです。大好評でした。今年も是非このような楽しい企画ができれば、大変よいと思います。

英語学習では生徒さんはこつこつと勉強され、まさしく“継続は力なり”と言われるように、じょじょにじょじょにレベルアップしてきました。授業ではフリートーキングの時間を設けていて、蓄積されたボキャブラリー、そして文法を駆使して、生徒さんが日常の



きごと等の話をします。今年度はそのフリートーキングをもう少し枠を広げた形で外国人の方たちと話ができるそんな機会ができれば、大変よい勉強になるのではと思います。

さて、今中国では上海万博が開催されていて、中国を訪れる方も多いかと思われます。そして中国語を見聞きすることによって勉強してみたいと思われる人が多くなることでしょう。そんなニーズに応じて、この秋から世界で一番人口の多い国の言葉、中国語の授業を始める予定です。皆さんのふるっでの参加を願っています。

日本語学習部

部長 下川原 澄子

美しい花々、そして清々しい新緑の芽生え。この季節 自然の逞しさに魅了されるのは私だけでしょうか。その生命力に背中を押されるように、私にも何かできるかな?と思うのです。思えば国際交流協会の日本語教室に参加したのもそうでした。今年度は、部長を務めます。どうぞ宜しくお願いします。

仕事や国際結婚等で野田市に住む外国人は、年々増加しています。日本語教室は、日曜コースと月曜コースがあり、毎週 30 名前後の学習者が通っています。

いつも学習者の真摯な態度に身が引き締まると同時に、日本語支援をするボランティアの日本語の知識や指導技術向上の必要性を痛感します。その為今年度は、レベルアップ講座と校外学習の予算を増額して、より充実した企画をしています。この企画が有効な物になるよう期待しています。

同じ野田市に住む学習者とボランティアは、お互いに理解し合えるリアルな場面設定で日本語を学習する事ができるのです。「私はジャスコへ行きます」「私はま



めバスで日本語教室へ来ました」「清水公園でアスレチックをしました」等これらは、地域の日本語教室の大きなメリットです。また 校外学習は、野田市のバスを利用して参加費の軽減、人気の観光地や歴史的な建造物を訪れ、日本の文化や歴史を学習すると共に参加者同士の交流を深める企画です。毎年とても好評で、既に月曜コースでは、6月7日(月)茨城県潮来の水郷とあやめ園へ行って来ました。

円滑なボランティア活動を続けるには、お互いの理解や達成感の共有が必要不可欠だと思います。ボランティアの方々の理解や支えに押されて、私は覚悟しました。共に前進したいと思います。

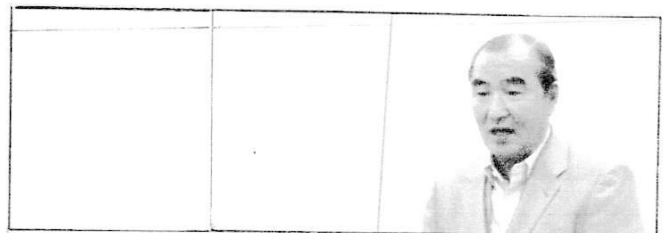
もし 日本語支援ボランティアの参加を考えている方がいたなら、前進して、共に活動しましょう!

友好交流部

部長 森本 耕司

昨年に続き今期も交流部を継続担当させていただきます。現在交流部の活動の主軸は、『国際理解教育』の支援、近辺の大学に在学する外国人留学生の『ホームステイ』そして、市内の在日外国人と市民との触れ合いサロンを活動としてきました。

然し『国際理解教育』に対しましては、残念な事に昨年度のインフルエンザ猛威発生の為、各小学校も急遽学級閉鎖が相次ぎ、十分な支援をする事が出来ませんでした。その様な環境下で、児童達全員がマスク着用しての「理解教育受講」は、校長先生をはじめ各先生方の御理解の上に来た結果として感謝しております。又、ホームステイも今回で10回目を迎える事と成り、回数増す毎に、留学生の応募者数が増え、迎えるホス



トファミリーの方々に御無理を願い、協力頂いている状態でした。

外国人と市民との触れ合いサロンも一時、沈滞気味と成りましたが今期復帰し、その輪を広げ行きたい思います。現交流部メンバー数は非常に少なく、十分な支援活動が出来無いながらも、メンバー一人一人が頑張ってきました。その為にも、今後共、各部全体の活動としてN I Aの存在を一般市民の方にも知って頂きたく皆様のご協力、誘い掛を宜しくお願い申し上げます。

野田市国際交流協会

〒278-8550 野田市鶴奉 7-1

野田市役所 企画調整課内

TEL : 04-7123-1065

FAX : 04-7122-1557

URL : <http://www.nianoda.com>

<年会費>

個人会員 2,000円

学生会員 1,000円

家族会員 3,000円

賛助会員 (1口) 10,000円